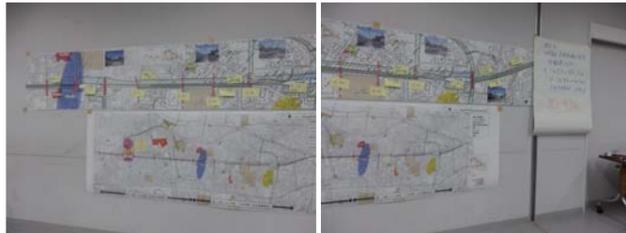


●まちづくり情報

まちづくり情報では図面を使い、側道の幅員や高架後に通り抜けができる箇所及び幅員について、事務局より説明がありました。

道路について、道路の全体幅を変えることは難しいですが、歩道や車道などの幅については市民の意見交換によって、意見の反映を行います。また通り抜け箇所についても同様に、市民の意見の反映を行うとしています。

写真の図面はいつでも会議にて貼りだしていますので、参加された際にはご質問やご意見をいつでも受けつけています。



下大利～白木原



瓦田区～福岡市

●事例集を配布

今回、配布資料としてお渡しした事例集は、世界や日本における高架下空間整備事例と、高架下の利用に有効な事例を載せています。説明は次回のしみん会議にて行います。



しみん会議

ワークショップニュース 2号



第2回ワークショップ

テーマ：まちの将来像を考えよう！1

日時：平成27年1月19日（月）・26日（月）19:00～21:00
場所：中央コミュニティセンター（下大利～白木原地区）
大野城市役所（瓦田区～福岡市地区）

第2回から、2つの地区（下大利～白木原地区と瓦田区～福岡市地区）に分かれワークショップを行いました。

今回の会議は「まちづくり情報の共有」として、事務局より側道の幅員や高架下の通り抜け箇所、事業のスケジュールなどの説明がありました。その後、班に分かれ、「積極的に利用したいゾーンを考える」ということをテーマに、高架下及びその周辺をどのような空間にしたいのかを話し合い、意見をまとめ発表しました。

第2回プログラム

- 19:00 開会あいさつ
前回の振り返り
本日の進め方
- 19:20 まちづくり情報の説明
- 19:50 ワーク：
ゾーニングや施設の設定
- 20:35 意見交換
- 20:55 事務連絡等
- 21:00 閉会

●第2回 しみん会議参加者アンケートより（一部抜粋）

- ・見方、考え方で楽しいものができそう。
- ・西鉄の具体的な計画が出ていないので話が進まない。
- ・店主と住民、それぞれの意見があった。
- ・4人ほぼ同意見だったこと。もっと商売の話が出ると思っていた。
- ・会議のたび進展するのでは!! 安全で有意義になればいい!
- ・大野城をどうしたいかという理念もコンセプトもない前提でのゾーニングなので、各々行き当たりばったりで後ろ向き。結局は駅周辺が賑わい、残りは遊歩道や緑地帯、西鉄がそんなことするとは考えられない。

●次回の案内

第3回しみん会議

◆検討事項：第2回しみん会議を踏まえ、高架下のまちづくりの方向性を考えていきます。

・下大利～白木原
日時：平成27年2月16日（月）19:00～
場所：中央コミュニティセンター

・瓦田～福岡市境
日時：平成27年2月18日（水）19:00～
場所：大野城市役所

●しみん会議のスケジュール

第1回 平成26年12月9日（火） **終了!**
テーマ：これからのまちづくりを考えよう!

第2回 平成27年1月19日（月）・26日（月） **終了!**
テーマ：まちの将来像を考えよう! 1

第3回 平成27年2月16日（月）・18日（水）
テーマ：まちの将来像を考えよう! 2
◆第2回しみん会議を踏まえ、高架下のまちづくりの将来の方向性を考えていきます。

■高架下有効利用及び駅周辺のまちづくり スケジュール（予定）

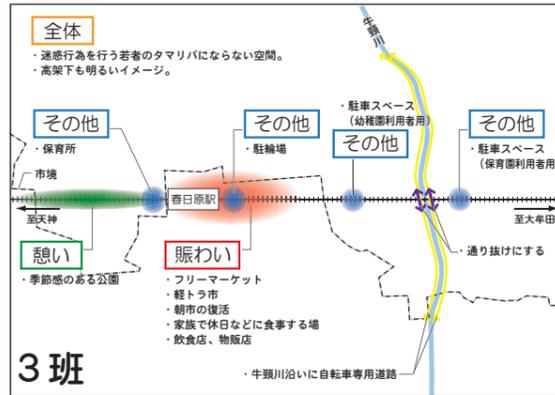
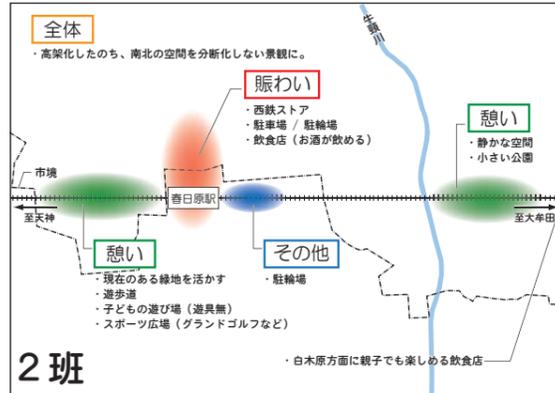
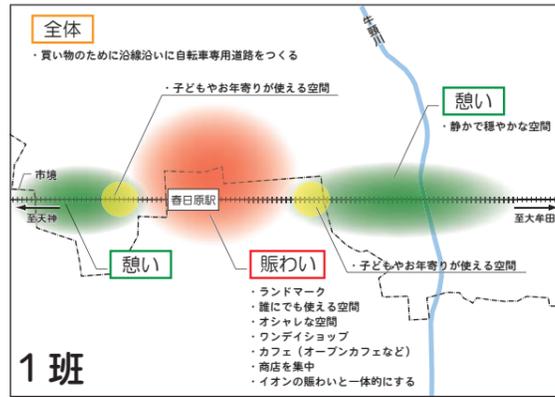
		H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
高架下利用	西鉄		検討組織への参加	詳細			検討				
	大野城市		基本計画検討		基本計画の決定		設計		工事		
	駅前広場側道（大野城市）					設計			工事		
連立事業（福岡県）						工事		高架切替	事業完了		

■しみん会議のスケジュール（予定）

年度	H26			H27									
	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
計画	構想づくり			高架下の空間整理・利用・維持管理の計画づくり									
会議	●	●			●				●			●	
テーマ	これからのまちづくりを考えよう	将来像を考える1	将来像を考える2		空間整備計画の検討1		空間整備計画の検討2		空間整備計画の検討3		維持管理の検討1		維持管理の検討2
目的	・会議の目的、進め方、スケジュールの共有	・まちづくり情報共有 ・積極的利用したいゾーンを考える	・高架下利用の将来像を考える ・ゾーニングを見直す		未定		未定		未定		未定		未定

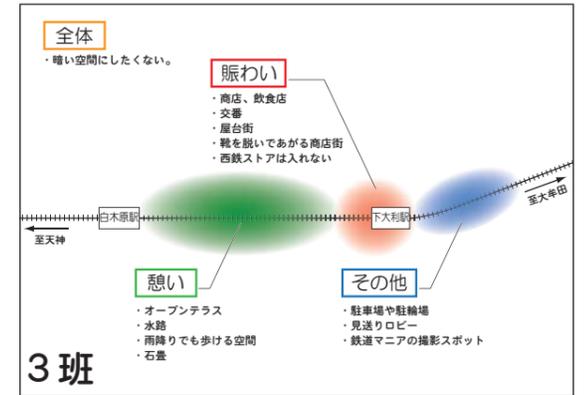
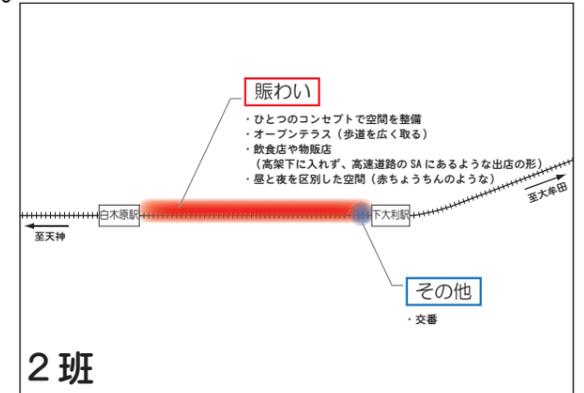
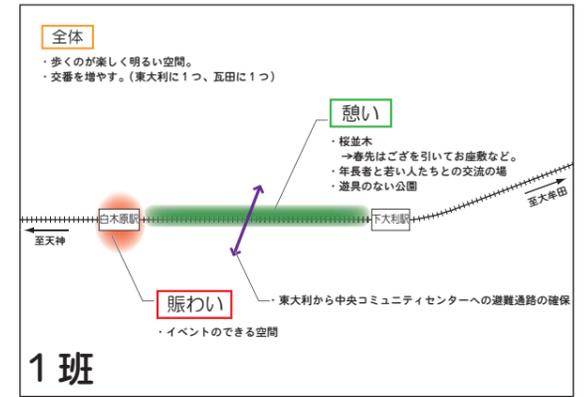
福岡市～瓦田区

- 1 班の意見
 - 春日原駅周辺は「賑わいゾーン」
 - 誰にでも使えオシャレな空間。ランドマーク、1DAYSHOP、カフェなど。
 - 春日原駅を挟んだ両側は「憩いゾーン」
 - 静かで穏やかな空間と駅付近には子どもから高齢者まで多世代が憩う空間。
 - 沿線沿いに買い物のための自転車専用道路。
- 2 班の意見
 - 春日原駅周辺は「賑わいゾーン」
 - 西鉄ストア、駐車場、駐輪場、飲食店（お酒可）。
 - 春日原駅南側に駐輪場が必要。
 - 「憩いゾーン」
 - 春日原駅の北側は、現在ある緑地を活かした空間で、遊歩道や子どもの遊び場、高齢者が運動できる広場。
 - 牛頭川から南側は、住宅地なので静かな空間。
 - 高架化したあとは、南北の空間を分断化しない景観に。
- 3 班の意見
 - 春日原駅から福岡市方面は「憩いゾーン」
 - 季節感のある公園や遊歩道を設ける。
 - 春日原駅周辺は「賑わいゾーン」
 - 朝市の復活、フリーマーケット、軽トラ市、飲食店、物販店、休日の朝に家族で食事をする場。
 - 「その他のゾーン」
 - 春日原駅すぐ北側には保育園、南側には駐輪場。
 - 保育園や幼稚園付近に送迎用の駐車スペース。
 - 牛頭川沿いに自転車専用道路。
 - 全体的に明るく、不良少年のたまり場にならない空間。



白木原～下大利

- 1 班の意見
 - 25m 幅員は「憩いゾーン」
 - 歩くのが楽しくなる明るい空間にする。桜並木をつくり、春にはゴザを引いてお座敷。
 - 地域全体として「その他ゾーン」
 - 東大利地区から中央コミュニティセンターへの避難通路の確保。交番の設置。
 - 高齢者と若い人が交流する場。
 - 遊具無の公園、福祉・高齢者施設、託児所・保育園、観光施設。
- 2 班の意見
 - 25m 幅員は「憩いゾーン」
 - 1つのコンセプトで道路を整備する。オープンテラス、高速道路のSAにあるような出店など。
 - 全体的空間として交番が必要。
- 3 班の意見
 - 下大利駅及び周辺は「賑わいゾーン」
 - 商店、飲食店、交番（必須）、屋台街、靴を脱いであがる商店街。
 - 25m 幅員は「憩いゾーン」
 - オープンテラス、水路、樹木の無い空間、石畳。
 - 歩行者専用道路は「その他ゾーン」
 - 駐車場、駐輪場、鉄道マニアの撮影スポット。



イオン、3商店街も含めた1つのテーマ性がある賑わい
・イベント空間：朝市復活、軽トラ市、誰でも出店できる1DAYSHOP
・スーパー、飲食店
・おしゃれでゆっくりできるカフェ
・駐輪場・駐車場

駅周辺に、待ち合わせやゆっくりくつろげる場所がほしい

買物用等、牛頭川沿いに自転車道がほしい

白木原駅一体の賑わい
・イベントなどの工夫で盛り上げる
・親子で楽しめる飲食店等がもう少しほしい

すでに街としてほぼ完成。あとは、どう利活用かがポイント！

25m道路、1つのテーマ性を持った歩くのが楽しくなるストリート
・桜並木、テラスや椅子がある
・飲食店、物販店などの賑わいも
・多世代が交流できる利用、施設

下大利駅一体の賑わい
・飲食店、店舗、屋台街
・目玉になるもの
・交番

人があまり集まらない静かな利用
・保育園・幼稚園近くに駐車場、小さな公園を整備
・通学路は通り抜け道の施設検討
・買物用の自転車道をつくる

人があまり集まらない静かな利用
・駐車場、駐輪場
・鉄道マニアの撮影スポット

季節感を感じて歩ける利用
・道路の緑地を活かして、桜並木のある道路から春日原駅まで歩く

賑わいの場所に隣接して、子どもから高齢者まで多世代が憩う場所がほしい

人があまり集まらない静かな利用
・保育園・幼稚園近くに駐車場、小さな公園を整備
・通学路は通り抜け道の施設検討
・買物用の自転車道をつくる

全体
・明るく、不良少年のたまり場にならないようにしたい
・高架下の南北の見通しが良く、分断されないように

全体
・明るく、楽しく歩ける場所にしたい

0 50 100 200 500m